

お互いを活かし合うための人権シリーズ④

# 「違い」を「力」にするために —職場のコミュニケーションのヒント—



上映時間26分

DVD 本体価格 66,000円(税抜)  
[C#3290]

解説書・ワークシート付き

字幕・副音声版付き



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17  
<http://www.toei.co.jp/edu/>

職場では、グローバル化が進展し少子高齢社会が進んだことで、より多様な人材が活躍する時代になっています。

もともと、人と人には違いがあり、コミュニケーションはその違いを乗り越えるための重要な手段であるともいえます。そして、職場の多様性が進んでいるなか、コミュニケーションのあり方は、「職場の人権」を考える上でもますます注目度を増しています。

いまは、お互いの「違い」を理解するという段階から、「違い」をプラスにして、積極的に新しい価値に転換する時代になっています。この教材では、「違い」を新しく「力」にしていくために、どんなコミュニケーションのあり方でそれを実現していけるのか、事例をとりあげながら考えます。

会議室に各部署から4名の社員が集まっている。『違いを力にするプロジェクト』のメンバーたちだ。リーダーは、ダイバーシティ推進室の林。社員一人一人が違いを認め合った上で、違いを乗り越えて新たな価値を生み出すためにどんなコミュニケーションが有効か考えていく。プロジェクトがキックオフとなる。まずは、身近な例からそのヒントを探る。

### Chapter 1 ルーツの違い

中部出張所でのできごと。営業課長の中内と客の松井が事務所で商談をしている。そこへ、営業部員の鈴木が帰ってくる。鈴木は、アメリカ人の父と日本人の母というルーツを持っている。松井は、鈴木の見ただ目に対して偏見を含んだ発言をする。課長の中内は、松井のよく知らないがゆえの思い込みを解き、逆に、鈴木の強みをアピールする。



### Chapter 2 障害者といろいろな性

総務の是永部長の肝いりで、社内の全てのフロアに多目的トイレを増設することになった。多様な性のあり方について対応した配慮が職場にも必要という考えだ。社員で車椅子利用者の内海にも聞き取りを行った。しかし、内海の反応が良くないことに気づいた林は、4階にもともとあった障害者用トイレも多目的トイレに変えることが、脊髄損傷者でトイレコントロールの難しい内海にとっては不便になるということ、ていねいな問いかけをすることにより聞き出す。話を聞いた是永と林は、多目的トイレと障害者用トイレを、各階ごとに交互に設置するとことにした。



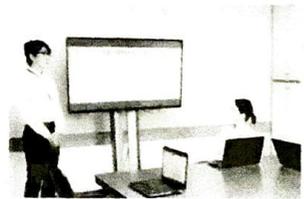
### Chapter 3 ハラスメント

広報部の、久坂室長と紺野主任の関係が悪化した。業務命令ではないが、休日の研修会を勧める久坂だったが、紺野は行かなかったのだ。それを、派遣社員の三角が見ていた。三角は、紺野の思いと、久坂の思いをそれぞれ聞き出し、お互いの思いのズレをそれぞれに伝える。その通訳者のような三角の仲立ちにより、久坂と紺野の関係は修復に向かう。



### Chapter 4 同和問題

「違いを力にするプロジェクト」のメンバーで人事部の毛利が、公正な採用選考についてプロジェクトメンバーに説明している。採用選考は、将来、一緒に働く仲間との出会いにつながるかもしれない大切なファーストコミュニケーションと考えられる。その際に公正さを担保することは、きわめて重要だ。日本には同和問題があり、企業の採用の場でも理不尽な差別が行われていた歴史がある。そんな差別は許してはいけぬ。毛利は「聞かない」コミュニケーションについて語る。あえて「聞かない」ことが相手の人権を守るということは、採用選考の場以外でも言えることだと毛利は語る。



### Chapter 6 働きやすさと働きがい

広報部の小津が、プロジェクトの活動を紹介した社内報を手に会議室に入ってくる。それぞれのシーンを振り返りながら、違いを力にするためのコミュニケーションのポイントを再確認する。



プロデューサー／中鉢裕幸 企画営業／市村浩之 企画協力／竹内良 千國久美子 脚本／山上梨香 撮影／佐藤裕三  
照明／木下篤弘 録音／藤田尚也 監督・編集／越坂康史  
制作協力／オープンアイズ合同会社 企画・制作／東映株式会社 教育映像部

2020年作品 p.

○本DVDは、ご購入いただいた団体(視聴覚ライブラリー・教育委員会・都道府県市町村・事業所等)内での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。  
○本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金などについて、必ず当社までご相談ください。  
・テレビでの放映 ・ビデオ・オンデマンド等による配信  
○DVDの複製(リップシンク行為も含む)、営利目的の上映・貸出し等は固くお断りします。

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066

●お買い上げは……

北辰映像株式会社

〒350-0461 埼玉県入間郡毛呂山町中央 3-32-3  
TEL:049-298-5792 FAX:049-298-5793  
E-mail: co@hokushineizo.com